

三重・ダウン症児の赤ちゃん体操教室

【ダウン症児の赤ちゃん体操とは】

「ダウン症児の赤ちゃん体操」は、兵庫県立塚口病院（現：兵庫県立尼崎医療センター）小児科の藤田弘子先生が考案されたもので、生後2ヶ月程度から一人歩きができるまでの赤ちゃんを対象として、筋肉の低緊張などダウン症児の特徴を踏まえたうえで、筋肉や関節の使い方などを中心に、親子がふれあひながら正しい歩行を身につけることを主目的として実施するものです。

最近では近畿地方を中心に全国各地の医療機関などで実施されています。

【当教室での実施内容】

当教室は、三重県で初めてのダウン症児の赤ちゃん体操教室です。

日本ダウン症療育研究会認定の赤ちゃん体操指導員（看護師・保育士）により、赤ちゃん体操プログラムに基づいて、発達段階のチェック、次のステップに向けたアドバイスなど個別指導を行います。指導時間は1人あたり約30分です。

頸が座るまでは主にマッサージを中心におこない、腹ばい～四つばい～つかまり立ち～伝い歩きを経て、一人で歩けるようになれば卒業です。（途中のステップからでも参加可能です。また、跳んだり転がったりすることはありませんのでご安心ください。）

【実施要領】

対象	まだ歩けないダウン症児（生後2ヶ月程度～）
日時	原則として毎月第2土曜日【時間予約制】 ① 9:15～9:45 ② 9:45～10:15 ③ 10:15～10:45 ④ 10:45～11:15 ⑤ 11:15～11:45 ⑥ 11:45～12:15
場所	津市久居総合福祉会館（津市久居東鷹跡町20-2）（変更の場合あり） 【※初めて参加される場合は予約状況を下記まで確認してください。】
参加費	1回あたり 1,000円

申込み 開催日の前々日までに電話で下記まで予約してください。
なお、予約状況により、希望以外の時間帯となる場合もありますのであらかじめご了承ください。

注意事項 心疾患等の合併症がある場合は、主治医の了承を得てください。
咳や鼻水、下痢等の症状がある場合は、他の参加者への感染予防のため参加をご遠慮ください。また当日お越しいただいても、そのような症状が見られた場合は、参加をお断りすることがあります。

主催：三重・ダウン症児の赤ちゃん体操教室 代表：竹花

〒514-1113 津市久居野村町 430-59 TEL・FAX059-256-8021

ブログ [三重 赤ちゃん体操](#) [検索](#) または <http://mieakachantaiso.exblog.jp/>

メール mie_akachantaiso@excite.co.jp